

第8学年 学習アドバイス

※休校期間中に下のような学習を進めておきましょう。

※提出する必要はありませんが、学習の習慣を保つことは登校再開後の学習内容をスムーズに理解することにつながります。

<国語>

- 7年生のワークから『重要漢字の復習』を中心に漢字練習をしましょう。
(1日1ページが望ましいです。)
- 文法や歴史的仮名遣い、返り点について復習しておきましょう。
- 古文・漢文を音読し、古典に慣れておきましょう。
- 本を読みましょう。

<数学>

- 8年生の教科書P178～183『1年のふりかえり(たしかめ編)』を解いて、基本のおさらいをしましょう。また、自分にとって苦手な分野を確認しましょう。
- 7年生の計算ドリル『できる計算1』の中から、自分の苦手分野のページを解いて、克服を目指しましょう。(1日1ページが望ましいです。)

※よく分からない問題が出てきたときは、7年生の教科書、ノートやファイルを使って調べてみましょう。

<英語>

- 1日1ページの英文練習(ステバイ)に取り組んでみましょう。7年生の教科書やたてよこドリルなどを一度音読し、その後に本文を書き写していくことをおすすめします。
- 苦手な分野について、7年生のワークの解き直しをして克服に努めましょう。
- できそうな人は、8年生の教科書を読んでみましょう。

<社会>

【歴史】

- 縄文時代～室町時代までを年表にまとめてみましょう。
- 教科書にでてくる歴史上の人物についてまとめてみましょう。

【地理】

- 各州ごとの特徴をまとめてみましょう。

<理科>

- 8年生の教科書単元1『化学変化と原子・分子』の重要語句(太文字)を7年生のノートに書いてまとめてみましょう。語句の説明もあわせてまとめると、より理解が深まりやすくなります。

eライブラリ(コンピュータ)を使っての学習もできます。
新治学園のホームページからもアクセスできます。